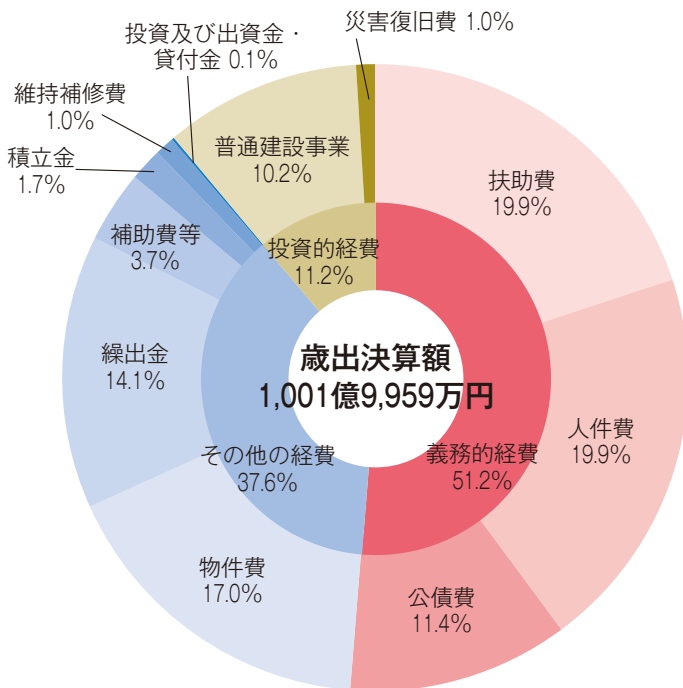


一歳出

歳出決算額について、性質別と目的別に主な状況をお知らせします。

平成24年度歳出性質別決算状況

科目	決算額	構成比(%)	
義務的経費	人件費	199億6,463万円	19.9
	扶助費	199億6,978万円	19.9
	公債費	114億4,328万円	11.4
義務的経費計		513億7,769万円	51.2
その他の経費	物件費	170億1,319万円	17.0
	維持補修費	10億 616万円	1.0
	補助費等	37億2,428万円	3.7
	積立金	16億9,370万円	1.7
	投資及び出資金・貸付金	9,170万円	0.1
	繰出金	141億1,736万円	14.1
その他の経費計		376億4,639万円	37.6
投資的経費	普通建設事業費	101億9,951万円	10.2
	(うち補助事業費)	34億7,938万円	3.5
	(うち単独事業費等)	67億2,013万円	6.7
	災害復旧事業費	9億7,600万円	1.0
投資的経費計		111億7,551万円	11.2
合計	1,001億9,959万円	100.0	



歳出のうち、支出が義務付けられ、任意に削減できない義務的経費は、513億7,769万円(全体の51.2%)となっています。義務的経費には職員の給与などの人件費、社会保障関係経費などの扶助費、および地方債の元利償還などの公債費が含まれます。

道路、公園、学校施設の整備など、支出の効果が長期にわたる投資的経費は、111億7,551万円(11.2%)となっています。

義務的経費と投資的経費を除いたその他の経費は、376億4,639万円(37.6%)で、消費的性質を持つ物件費や特別会計への繰出金が主なものです。

都市計画税はこのように使われました

都市計画税は、公園・下水道整備などの都市計画事業や土地区画整理事業、またそれらの事業を行うために過去に発行した地方債の償還に使う目的税で、平成24年度の決算額は、21億8,036万円でした。

使途の内訳は、公債費として18億3,093万円(84.0%)、土地区画整理事業として2億4,899万円(11.4%)、都市計画事業として1億44万円(4.6%)を充当しました。

事業等名称	決算額	一般財源		その他財源	
		うち都市計画税充当額			
都市計画事業	公園事業	1億1,588万円	3,378万円	1,281万円	8,210万円
	下水道事業	2億3,110万円	2億3,110万円	8,763万円	—
土地区画整理事業	津駅前北部土地区画整理事業	7億2,567万円	6億5,663万円	2億4,899万円	6,904万円
公債費	一般会計	10億2,818万円	10億2,818万円	3億8,988万円	—
	下水道事業特別会計	36億3,624万円	36億3,624万円	13億7,885万円	—
	土地区画整理事業特別会計	1億6,402万円	1億6,402万円	6,220万円	—
合計	59億 109万円	57億4,995万円	21億8,036万円	1億5,114万円	